

# 川辺川における流水型ダム of 諸元について

川辺川における流水型ダムについては、治水計画上の必要な洪水調節機能を確保するとともに、これまでの付替道路等の各種の生活再建の状況、ダム本体関連工事である転流工の完成などの現地の状況を踏まえ、ダムの位置・高さ・湛水範囲は従来の貯留型ダムと同じとし、ダム型式は重力式コンクリートダムとする。

○流水型の洪水調節専用ダムとして整備

○ダムの位置：

・従来の貯留型ダムと同じ

（左岸：相良村大字四浦字藤田  
右岸：相良村大字四浦字堂迫）

○ダムの諸元：

・重力式コンクリートダム

（従来はアーチ式コンクリートダム）

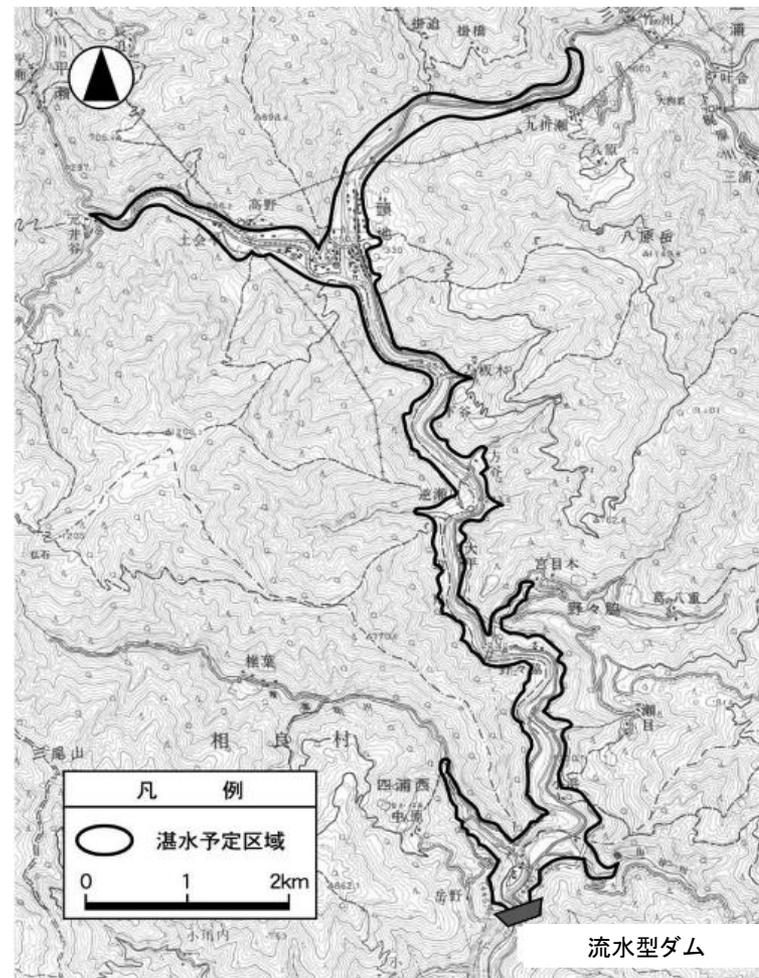
・ダム高 107.5m （従来と同様）

・堤頂長 約300m

・湛水面積 3.91km<sup>2</sup>（従来と同様）

・総貯水容量 約13,000万m<sup>3</sup>

（洪水調節容量、堆砂容量の  
容量配分は検討中）



注)ダムの諸元については検討の進捗により変わる可能性があります。

図 流水型ダムの貯水地平面図